

ワーキングメモリ理論と発達障害 —環境設定から学習・就業支援へ—

ここ数年、発達障害に対する支援方法の研究も進み、発達障害を抱える児童・生徒が落ち着いて授業を受けるための環境が整いつつあります。それとともに、次に問題になるのが、発達障害を抱える児童・生徒の学力をどのように伸ばし、また、将来の就業につなげるかです。この問題に対して、我が国でもワーキングメモリ理論の観点からの研究が進みつつあります。

本シンポジウムでは、ワーキングメモリの理論の最近の研究動向を踏まえつつ、発達障害を抱える児童・生徒に対する学習・就業支援のアプローチを報告し、議論します。

日時：2014年 10月27日(月) 13:00～16:00

場所：広島大学大学院教育学研究科第一会議室

参加費：無料

時間	内容
13:00-13:10	主催者挨拶および企画説明
13:10-13:40	「ワーキングメモリ・実行機能研究の最前線」齊藤 智(京都大学大学院)
13:40-14:10	「発達障害を抱える児童生徒への個別支援」河村 暁(発達ルーム そら)
14:10-14:40	「発達障害を抱える児童生徒へのクラスの中で支援」湯澤正通(広島大学大学院)
14:40-15:10	「発達障害を抱える生徒への就業支援」湯澤美紀(ノートルダム清心女子大学)
15:10-15:30	指定討論 川合紀宗(広島大学大学院)
15:30-16:00	質疑

【場所案内】

現在地：〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
建物：広島大学 教育学部 管理棟

交通アクセスなどの詳細な情報は、広島大学ホームページを参照してください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/higashihiroshima/>

当日、大学内の駐車場は利用可能です。

【お問い合わせ】

シンポジウム責任者 問い合わせ先

教育学研究科 湯澤正通

☎082-424-6773 ✉yuzawa@hiroshima-u.ac.jp

